



中学生体験入学

山川高校の学習内容を体験してもらう「中学生体験入学」を行いました。今回は、近隣の8中学校から29名の生徒の参加と13名の保護者の参加があり、近年では最多の参加者となりました。前半と後半に分けて1人で2つの体験をしました。

園芸工学・農業経済科では、パンやハーバリウムを作り、野菜の収穫やトラクターの運転を体験しました。またパソコンを使った学習も行いました。生活情報科は、商業科系で金融の学習教材にボードゲームを取り入れ、中学生でもわかりやすくお金の流れを学びました。家庭科系では、ハギレを使い自分好みのタッセルを作りました。参加した中学生は、「高校生がやさしく教えてくれたのでとてもわかりやすく、専門高校の学習に興味がわいてきた。」等の感想が多数ありました。参加した保護者からも「とても貴重な体験ができて良かったです。もう一度高校生に戻って学習したいです。」等の意見もありました。参加した中学生は、それぞれで作ったものをお土産として持ち帰りました。



金融学習



パソコン学習



トラクターエクスペリエンス



野菜の収穫



パン作り



ハーバリウム

おれんじ食堂×JR九州in山川

肥薩おれんじ鉄道のオレンジ食堂車がJR指宿枕崎線を初めて走りました。特別企画として、鹿児島県の交通政策課と肥薩おれんじ鉄道、JR九州、南国交通がタッグを組み実現しました。山川高校の生徒は、山川駅で列車のお客さん方を出迎え、おもてなしをしました。抹茶や茶節などを振る舞い、学校パンフレット配ると共に、学校の生産物のイチゴジャムやサツマイモなどを販売しました。



9月20日(土)

山川駅から鹿児島中央駅に向かうオレンジ食堂車に生徒も乗車させていただき、車内で指宿の観光PRやお茶を振る舞いました。乗車した生徒は、参加したお客様と話をし、とても良い思い出になりました。



体育祭

10月4日(土)

第74回体育祭が開催されました。前日からの不安定な天候でしたが、生徒の皆さんのが通じたのか体育祭開始前には天候が持ちなおし実施することができました。生徒は、2学期になり体育館やグラウンドで集団演技の「エイサー」や新たな種目の長縄跳びの練習を行ってきました。本番では、それぞれの競技で持てる力を十分に発揮し、諦めることなく最後まで取り組んでいました。生徒は今年も学年学科の枠にとらわれず紅白に分かれて競技に臨み、お互いの絆を深め合うことができ、思い出に残る体育祭になりました。



山川高校のエイサーは10年以上体育祭で続いている伝統の演技です。島唄の曲に合わせて生徒全員56名が太鼓をたたきながら演技をします。体育の時間を使い練習を重ね本番に臨みました。全体練習では、初めて取り組む1年生に上級生が丁寧に教える姿は、山高ならではの伝統を感じました。本番では全員が心を一つにして息の合ったすばらしい演技を行いました。



男子の筋肉番付では、3年生の樋口君が2連覇を達成しました。20kgの俵を担いで3分以上担ぎ続け付け、会場のみんなを圧倒していました。



紅白対抗長縄跳びは、今年から新たに加わった種目です。各組15人が5分間に長縄を連続何回飛ぶことが出来たかを競います。長縄を廻す人と、飛ぶ15人の息が合わないと連続で飛ぶのが難しい競技です。紅白の選手全員がフィールドに出て5分間全員で競技に集中して取り組みました。

交通安全オリヅルラン配布

9月24日(水)

交通安全週間に山川高校正門前の国道226号で、オリヅルランと交通安全の願いを込めたタグをそれぞれの車に手渡しました。今年で47回目となり毎回約100株のオリヅルランを配布しており、これまで延べ4700株を配布したことになります。交通事故を起こすことがないように、思いを込めながら生徒達は配布を行いました。



いぶすき温泉祭

9月27日(土)

第74回いぶすき温泉祭ハンヤ踊りに今年も参加してきました。保護者、生徒、卒業生、職員総勢20名あまりの踊り連で、力一杯いぶすきの繁華街で踊ってきました。昨年は「元気いっぱい賞」をいただき今年も入賞めざし息の合った踊りをしましたが、賞を頂くことは叶いませんでした。しかし、踊り終わったみんなの表情は、沿道からたくさんの応援を頂き満足感のある表情でした。応援ありがとうございました。



山川駅ボランティア清掃

10月17日(金)

日頃から生徒が通学で利用している山川駅を中間検査が終ったあとに家庭クラブのメンバーが、ボランティアで清掃活動を行いました。いつもは気なく使っている山川駅も清掃を始めると、いろんなところに気がつき、隅々まで行いました。生徒達は、利用する皆さんに気持ちよく使えるように思いを込めながら、約1時間程度清掃を行いました。

